

令和2年5月19日

生徒・保護者の皆様へ

島根県立飯南高等学校

学校再開に向けての感染症対策のお願い

1 健康状態の確認について

引き続き、毎日の体温測定と症状のチェックをしてください。

発熱や風邪症状があるとき、体調がいつもと違う場合は無理して登校せず、自宅（寮）で休養してください。症状が治まるまでは「**出席停止**」となりますので、無理をせずに休みましょう。

朝、体温測定をせずに登校してきた場合は、**教室に入る前**に必ず**コモンスペース**で**検温**をしてください。

登校後、**発熱等の風邪症状のある場合、体調が不調の場合**は授業（学校生活）を中止し、迎えを依頼させていただきます。各ご家庭のご都合等があると思いますが、速やかなお迎えにご協力をお願いします。症状がなくなるまで、自宅等で休養するようにお願いします。

また、以下の症状がある場合は、**帰国者・接触者センター**へ相談をしてください。

☆息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱等の強い症状のいずれかがある場合
☆基礎疾患がある人で、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合
 ※基礎疾患・・・糖尿病、心不全、呼吸器疾患（慢性閉塞性肺疾患など）など
☆上記以外の方で、発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が続く場合
 ※症状が4日以上続く場合は必ず相談すること。症状には個人差があるので、強い症状
 と思う場合にはすぐに相談する。解熱剤などを飲み続けなければならない方も同様に
 相談すること。

2 学校生活について

感染症対策のため、以下について必ず守りましょう。

(1) マスクを着用して生活しましょう。

原則、マスク着用とします。新型コロナウイルスの怖いところは、感染したとわからなくても知らないうちに人にうつしてしまうことがある点です。自分が感染源にならないためにも、咳エチケットの観点から必ずマスクを着用して過ごしましょう。マスクを忘れた人は、布マスクの貸出を保健室でします。**朝礼までに保健室へ取りに来てください。**

(2) 友達との距離感に気をつけて過ごしましょう。

集団生活を行う学校では「3密」を作らないように過ごすことが重要です。友達との会話をする際の「距離感」と「声のボリューム」に気をつけてください。

- ・ 距離は1 m以上（手を広げて相手に手が当たらない程度）
- ・ 1 m先の相手に聞こえるくらいの声のボリューム

ソーシャルディスタンス

※一人の声が大きくなると周囲もその声以上に大きな声になってしまいます。

(3) 換気は常時行いましょう。

これまでは、休憩時間ごとに換気を行ってききましたが、学校再開とともに、**授業時間中**も**可能な限り、常時**、窓を開けて換気を行ってください。一方方向ではなく、**対角の窓**を開けると**風の通り道**ができやすくなります。

(4) 昼食時には次の点を守って行動しましょう。

- ① 昼食は、教室の自席で、前黒板を向いて食べましょう。
- ② 会話は大声にならないよう気をつけましょう。
- ③ 歯みがきも「密」にならないようにしましょう。3人以上は密になります。一人ひとりが意識してください。

※マスクを外す「昼休み」は特に注意が必要です。近距離での会話や発声が必要な場面では、飛沫を飛ばす危険があります。昼食や歯みがきが終わった後はすみやかにマスクを着用しましょう。

3 熱中症について

暑くなってきました。湿度が高い日や急激に気温が上がったときは熱中症にも注意が必要です。自粛生活が続き、室内で活動することが多かったと思うので、まだ身体が暑さに慣れていない今の時期は特に注意しましょう。体調には十分留意して、少しでもおかしいなと思ったら休憩してください。水分補給も適宜行いましょう。

学校生活が再スタートしました。この生活を持続していくためには、生徒も教職員も一人ひとりが気を緩めることなく感染症対策を継続していくことです。

何度も伝えてきた「**手洗い**」も継続して実施をしてください。また、一人ひとりが意識すれば「**3密**（密閉・密集・密接）」は避けられます。みんなでしっかりと感染症対策を行い、学校生活が続けられるようにしていきましょう。